

# 配線のしかた

## ディスプレイとの配線のしかた

### ⚠️ 注意

#### 故障や異常のまま使用しない

#### 分解や改造はしない



音が出ない、煙が出る、変な匂いがする等の異常な状態で使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。



本機を分解したり改造すると、発煙、発火の原因になります。



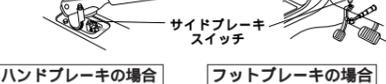
**お知らせ**  
PRE OUT (TV音声出力端子)の音量は調整できません。接続されている外部機器で調整してください。

**お願い**  
本機を連続して使用すると、ナビゲーション本体の放熱器が熱くなります。動作中には手などを触れないよう、またナビゲーション本体の上部や後面近くに物などを置かないようにしてください。

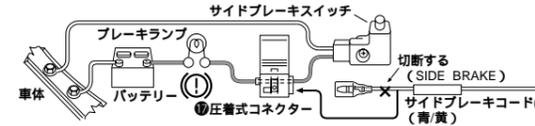
## サイドブレーキコードの配線のしかた

**お願い**  
サイドブレーキに対する配線は安全と事故防止のため必ず行ってください。

\*サイドブレーキスイッチから出ている2本のコードのうち、常時、車体にアースされていない(サイドブレーキが解除の状態のとき)方のコードに接続してください。

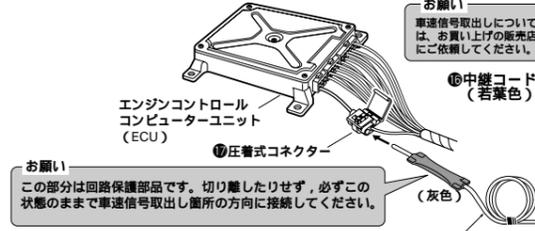


\*サイドブレーキコード(青/黄)をサイドブレーキスイッチの配線に必ず接続してください。  
\*サイドブレーキスイッチの位置は車によって異なります。下図はその一例ですが、詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。



## 車速信号コードの配線のしかた

\*エンジンコントロールコンピュータユニットなどから出ている車速信号の配線にSPEED用中継コード(若葉色)を接続してください。

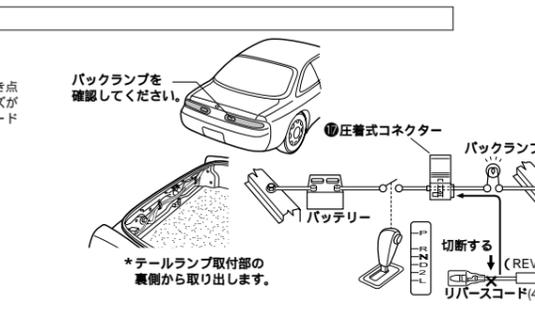


**お願い**  
車速信号取出しについては、お買い上げの販売店にご相談してください。

**お願い**  
この部分は回路保護部品です。切り離したりせず、必ずこの状態のまま車速信号取出し箇所の方向に接続してください。

## リパースコードの配線のしかた

\*チェンジレバーをリパース(R)に入れたとき点灯するバックランプ(後退灯、透明のレンズが付いたランプ)のプラス線にREVERSE用コード(紫/白)を接続してください。

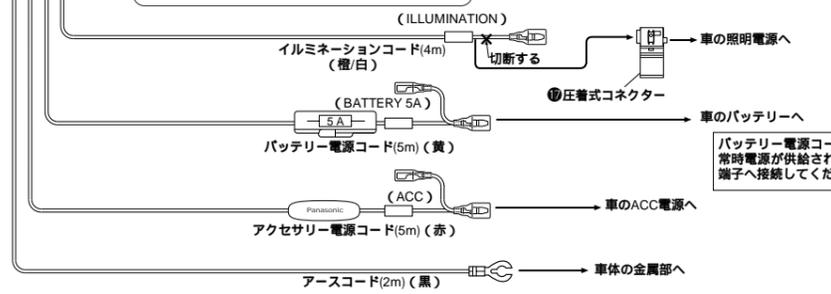


\*テールランプ取付部の裏側から取り出します。

### ⚠️ 注意

**ヒューズの交換は専門技術者に依頼する**  
規定以外のヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの修理や交換は、お買い上げの販売店にご相談ください。

**取り付け、配線は専門技術者に依頼する**  
本機の実取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。



(注) 部分には、圧着式コネクタを使用して車両側電源コードと接続する場合、端子を切り離すことを示します。

## コネクタの着脱のしかた

\*ロック付コネクタは、パチンと音がするまで確実に接続してください。



\*取り外す場合はこの部分を押しながら引っ張ってはずしてください。

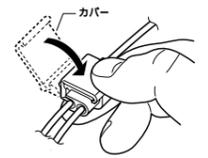
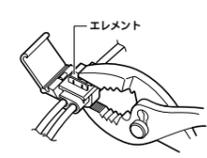
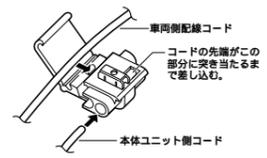


## 圧着式コネクタの使いかた

\*圧着式コネクタを車両側配線コードの適当な位置に取り付けます。

\*接続するコードが細い場合(0.3mm以下)接触が不十分になりますのでご注意ください。

- ナビゲーション本体側コードの先端をコネクタの穴に通します。
- コードがコネクタから抜けないよう注意しながらベンチ等でエレメントを押し込みます。
- パチンと音がするまで完全にカバーを被せます。



# テレビスタンドの取り付けかた

## ダッシュボードへの取り付けかた

- モニタースタンドとモニター調整金具を組み立てる。
- モニター調整金具にディスプレイユニットを仮止めし、取り付ける位置を決める。(このとき両面テープのはくり紙は、はがさないでください。)
- ディスプレイユニットを一旦外す。モニタースタンドのはくり紙をはがし、はり付ける。はり付けた後、付属のねじで固定する。(この場合は、ダッシュボードに穴があきます。ご了承ください。また、はり付け場所の汚れを十分ふきとり、乾いてからはり付けてください。はり付けた後は、確実に密着するように強く押しつけてください。)
- 24時間経過後、モニター調整金具にディスプレイユニットを取り付ける。取り付け位置が、前方視界を妨げず、テレビが見やすい向きで見やすい向きであることを確認してください。

## アンテナベース、テレビスタンドの外しかた

- ねじを外し、はり付け面の隅のほうからゆっくりと引きはがしてください。(温度が低い地域は、車内ヒーターを入れるか、ドライヤー等ではり付け面をあたためてからはがしてください。)
- 接着テープが残った場合は指などでこすってはがしてください。

## 取り付けが終わったら

### 1. 配線チェックをおこなってください。

\*配線が正しく接続されたか、目で確認してからナビゲーションとモニターディスプレイに電源を入れ、画面を出してください(これまでの操作方は、取扱説明書を参照してください)。  
\*初めてお使いになる前に正しく各センサーの配線がされ、センサーの信号がナビゲーション本体に送りこまれているか確認のため【取付チェック】をおこなってください。



**お知らせ**  
リモコンは必ず本機に付属のものをご使用ください。付属のリモコンは本機(CN-DV201WD)専用です。他の機種には使用できません。

①メニュー画面から【情報】 [取付チェック] を選択する。

- [スモールランプ] 配線を確認する。車のライトスイッチをONすると[スモールランプ]表示内容がOFFからONに変わるか確認してください。
- [サイドブレーキ] 配線を確認する。サイドブレーキを引くと[サイドブレーキ]表示内容がOFFからONに変わるか確認してください。
- [リパース] 配線を確認する。車を停止させた状態で、チェンジレバーをリパース(R)レンジに入れ、[リパース]表示内容がOFFからONに変わることを確認してください。
- [車速/リルス] 配線を確認する。安全な場所で車を走らせ、次に停車したとき[車速/リルス]の数字が変化しているか確認してください。([パルスリセット]にカーソルを合わせ[実行]ボタンを押すと、パルス数が0にクリアされます)
- [ACC電圧]を確認する。11V~16Vの範囲にあるか確認してください。
- [GPSアンテナ接続状態]を確認する。

**お願い**  
以上の【取付チェック】をしたとき、画面の表示内容がOFFのまま、車速/リルスの場合は数字が変化しないとき、ACC電圧が範囲外の場合は、正しく配線されていないと思われます。再度、配線の確認をおこなってください。

\*詳しい操作方は、取扱説明書(カーナビゲーション操作編)の14ページを参照してください。



②メニュー画面から【情報】 [GPS情報] を選択する。

\*GPSが正しく接続されている場合、表示が橙色になっていることを確認してください。  
\*3つ以上の衛星番号が、橙色になることを確認してください。

**お願い**  
衛星番号が、1つも橙色にならない場合は、再度、GPSアンテナの配線を確認してください。

\*詳しい操作方は、取扱説明書(カーナビゲーション操作編)の16ページを参照してください。

### 2. 距離補正を確認してください。

\*初めて車にナビゲーションを取り付けたときは、必ず距離補正を確認してください。

**お願い**  
初めてナビゲーションを取り付けた場合のほか、別の車に本機を載せ換えた場合にも距離補正の確認を必ずおこなってください。



①メニュー画面から【情報】 [取付チェック] を選択する。

②[学習レベル]の[レベルリセット]にカーソルを合わせ[実行]ボタンを押して自動距離補正のリセットを実施する。

\*詳しい操作方は、取扱説明書(カーナビゲーション操作編)の14ページを参照してください。